

産業応用フォーラム

「電磁界解析による回転機の高精度性能評価技術」

概要：回転機の電磁界解析技術とその応用技術は回転機設計においてますます重要性を高めております。本解析技術の発展ならびに普及促進を図るべく、「電磁界解析による回転機の高精度性能評価技術調査専門委員会」は、2019年4月～2022年3月の3年間にわたり、回転機電磁界解析技術とその応用技術に関して調査検討し、電気学会技術報告として出版いたしました。並列計算などによる高速解析技術とビヘイビアモデルの高精度化と高速制御連成技術の最新動向、電磁鋼板や永久磁石、平角線コイルのモデル化と損失評価、そして近年注目の最適化手法の進展、AI・機械学習の適用と最適化アプリケーションへの適用についての技術動向を、さらに誘導電動機を含む種々回転機の電磁界解析の応用事例について調査したものをまとめております。これら最新の回転機電磁界解析の技術動向と応用を、同調査専門委員会のメンバーを講師とし、同技術に関心のある技術者、研究者、学生等の皆様を広く対象として、最新の技術動向と応用を解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2023年11月10日（金）13:30～17:00

会場：ルーテル市ヶ谷センターおよびZoomによるハイブリッド開催
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1-1（案内図） Tel：03-3260-8621
JR 総武線 市ヶ谷駅下車、徒歩7分
東京メトロ有楽町線・南北線 市ヶ谷駅下車5,6番出口、徒歩2分
都営地下鉄新宿線 市ヶ谷駅下車A1番出口、徒歩7分

注意事項：新型コロナウイルスなどの感染状況により、オンラインのみの開催となる場合があります。

プログラム：

- | | | |
|----------------|---------------------------|----------------------|
| 1. 13:25-13:30 | 開会、主催者挨拶 | 貝森 弘行（サイエンスソリューションズ） |
| 2. 13:30-14:00 | 解析技術の最新動向（高速化技術、ビヘイビアモデル） | 高橋 康人（同志社大学） |
| 3. 14:00-14:30 | 損失のモデル化・評価 | 北尾 純士（三菱電機） |
| 4. 14:30-15:00 | モータ最適化（1）AI・機械学習の適用 | 佐々木 秀徳（法政大学） |
| | 休憩（10分） | |
| 5. 15:10-15:40 | モータ最適化（2）最適化のアプリケーション応用 | 日高 勇氣（長岡技術科学大学） |
| 6. 15:40-16:00 | アウターロータ固定形三相かご形誘導電動機 | 貝森 弘行（サイエンスソリューションズ） |
| 7. 16:00-16:30 | 回転機電磁界解析の応用事例 | 大口 英樹（東海大学） |
| 8. 16:30-16:45 | 総合討論 | |

テキスト：電気学会技術報告 第1543号「電磁界解析による回転機の高精度性能評価技術」をテキストとして使用します。希望者は、[電気学会電子図書館](https://www.bookpark.ne.jp/ieej/)から各自で購入してください。

電気学会電子図書館：<https://www.bookpark.ne.jp/ieej/>

（価格：書籍版：会員 ¥3,418-、非会員 ¥4,884- PDF版：会員 ¥5,128-、非会員 ¥7,326- いずれも税込）

参加費： 会員(正員) ¥7,000- (税込) 非会員(一般) ¥8,500- (税込)
 会員(准・学生員) ¥4,000- (税込) 非会員(学生) ¥4,500- (税込)

申込方法：ホームページからのお申込みください。（締切 11月9日）：https://www.iee.jp/ias/d_event/iaforum
現地参加者は定員20名、オンライン参加者は定員250名に達し次第、参加の受付を締め切らせていただきます。なお、定員を超えた場合には、会員を優先しますので、ご了承願います。（非会員の方は、是非この機会に電気学会へのご入会をご検討下さい。）

参加費支払方法：Webからのクレジットカードのみのお支払いとなります。決済後はWebサイトにて領収書が発行されます。

問合せ先：サイエンスソリューションズ(株) 貝森 弘行 E-mail：kaimorih@ssil.co.jp

【注(at)を@に置き換えて送信してください。】

主催：電気学会産業応用部門 回転機技術委員会（委員長 山本 修）

協賛：電気学会 電力・エネルギー部門 静止器技術委員会（委員長 腰塚 正）